

# 週間感染症情報

2022年22-24週 2022年5月30日より2022年6月19日まで

22週 23週 24週

麻疹			
風疹			
水痘(みずぼうそう)			
ムンプス(おたふくかぜ)			
百日咳			
溶連菌感染症	4	2	8
手足口病			
ヘルパンギーナ			
伝染性紅斑			
感染性胃腸炎	45	37	31
ロタウイルス(再掲)			2
便アデノウイルス(再掲)	1	1	2
突発性発疹	4	3	2
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	4	6
ヘルペス性口内炎		1	
アデノウイルス感染症	5	5	6
RSウイルス感染症			
マイコプラズマ感染症			
ヒトメタニューモウイルス			
新型コロナウイルス感染症	28	17	4
インフルエンザ A			
インフルエンザ B			

報告が遅くなりました。22-24週の3週間の報告です。

下のグラフの様に新型コロナウイルス感染症の報告数は24週より大きく減少しています。発熱外来でのPCR件数は減少し陽性率も低下しています。(下のグラフで、21週のコロナの報告数が37から49と増えておりますが、件数の合計の間違いです。訂正してお詫び申し上げます。)代わりに、色々な感染症をみかけるようになりました。

20週より溶連菌感染症の報告が増えています。

アデノウイルス感染症の報告も変わらずありますが、検査陽性例のみです。実際はもっと多いと思います。

発熱で受診し、PCR検査して陰性。その後、発熱が続き下痢・血便などがあり、便培養でカンピロバクター陽性例が数例ありました。詳細に問診すると、焼き肉、焼き鳥、生に近いモツを食べたなどの食歴がありました。

もちろん新型コロナを否定する必要があります。これから増加が心配され注意が必要です。

サルモネラO7の報告がありました。ウイルス性ではアデノウイルス陽性例が色々な施設で流行しています。

嘔吐は少なく、下痢が長引く例が多いです。白色下痢便で受診する場合があります。ノロウイルスも2例ありました。

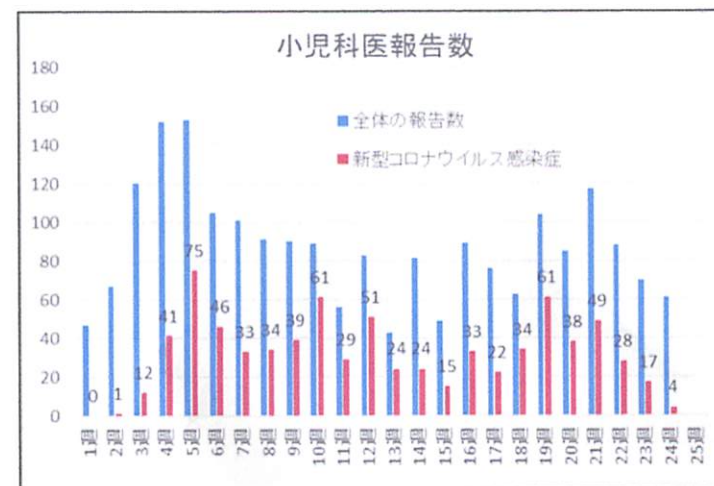
久しぶりにロタウイルス陽性例が2例報告されています。

川西地区の3歳児、4歳児です。2名ともにワクチン接種済

でした。3歳児は輸液を必要とし、4歳児は家族内感染

を起こしました。今後の、施設内感染が心配です。

手足口病、ヘルパンギーナの報告はまだありません。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)